

柔道実技審査 個人票

(様式3-3)

養成施設名			
受審番号	受審者名		

必修項目: 次の事項ができない場合には総合評価得点が F となります (F となった場合は必ずコメントを記入)

- ・柔道審査を受審する者としての身嗜み(爪、頭髪、髭、化粧など)が適切であり、装飾品はつけていないこと
(ネックレス、ピアス、ミサンガ、マニキュア、付け爪など)
- ・柔道衣が右前、ズボンが後ろ前
- ・前方回転受身で強く頭を打つ すべてチェック (できた:○ できない:× 評価できない:ー)

※ 「投の形」で出題した項目に○印をつけてください。

実技項目	服装・態度	柔道を行うに当たり基本的な事項を審査する
	礼法	受身・形・約束乱取において礼法が正しく行われているかを審査する
	受身	左右の前方回転受身がしっかりできるかを審査する
	投の形	①浮落 ②背負投 ③肩車 ④浮腰 ⑤払腰 ⑥釣込腰 ⑦送足払 ⑧支釣込足 ⑨内股から一つを選択し審査する
	約束乱取	技の理合いに合った崩し方、入り方、技の受け方、受身が適切にできるかを審査する
	口頭試問	通常審査が不可能な者を対象に行う 柔道について・礼法について・国際柔道試合審判規定について(各2題出題)審査する

評価1	服装・態度	判定	評価4	形	判定
1	柔道衣の着方		1	正しい間合い	
2	行動・言動		2	正しい組み方	
合計			3	正しい足運び	

評価2	礼法	判定	評価5	乱取	判定
1	気をつけの姿勢		5	正しい投げ方	
2	正しい自然本体の構え		6	正しい受身	
3	立礼の正しい姿勢		7	残身	
4	左前右後、左座右起		8	正しい服装の直し方	
5	正しい坐り方、立ち方		合計		
6	坐礼の正しい姿勢		評価5	乱取	判定
合計			1	正しい間合い	

評価3	受身	判定	評価5	乱取	判定
1	正しい手の着き方		3	正しい投げ方	
2	適切な回転		4	技の習得	
3	正しい受身で立つ		5	覇気	
4	大きな受身		合計		
合計			1	正しい間合い	

口頭試問評価 (各項目2題出題)		内容	判定
1	柔道について (2点)		点
2	礼法について (2点)		点
3	審判規定について (2点)		点

コメント (得点が13点以下又はFの場合、必ずコメントを記入)	得点
	点

審査員氏名 派遣 令和 年 月 日

自校